



Linux Ubuntu

Ubuntu 14.04 LTS のインストールとシステム設定

Ubuntu 14.04 が、2014 年 4 月 17 日にリリースされました。

Ubuntu 14.04 は、2 年に 1 度の Long Term Support なので、そのサポート期間は 5 年です。

Ubuntu 14.04 のシステム要件

Ubuntu 14.04 - 最低限のシステム要件

CPU	メモリ	ハードディスク
Pentium 4 (1GHz)	512MB	5GB

実際には、この環境で Unity を動作させるのは、かなり無理があると思います。

目安としては

CPU	メモリ	ハードディスク
Celeron B800 (1.5GHz)	2GB	320GB

Ubuntu 14.04 のライブ DVD を作成

Ubuntu 14.04 をインストールするには、まず、ライブ DVD を作成する必要があります。

作成方法については別途説明しますが、今回は簡易的に日経 PC21 付属の DVD 「XP パソコン復活 DVD」を使用しました。

ハードは SONY・VAIO VGC-H51B

Celeron351(3.2Ghz)、HDD300GB、メインメモリ 2GB

Ubuntu を試してみる

Ubuntu 14.04 をインストールする前に、まずはライブ DVD から起動できるか試してみましよう。

使用言語から「日本語」を選択して、「Ubuntu を試す」ボタンをクリックすれば、Ubuntu が起動します。

Ubuntu 14.04 のインストール中には、言語パッケージなどがダウンロードされるため、必ずインターネット接続が必要になります。

まずは、パネルのネットワークアイコンから、お使いの無線 LAN に接続できるか試してみましよう。

また、モニタの表示やキーボードなどのデバイスを一通りチェックします。

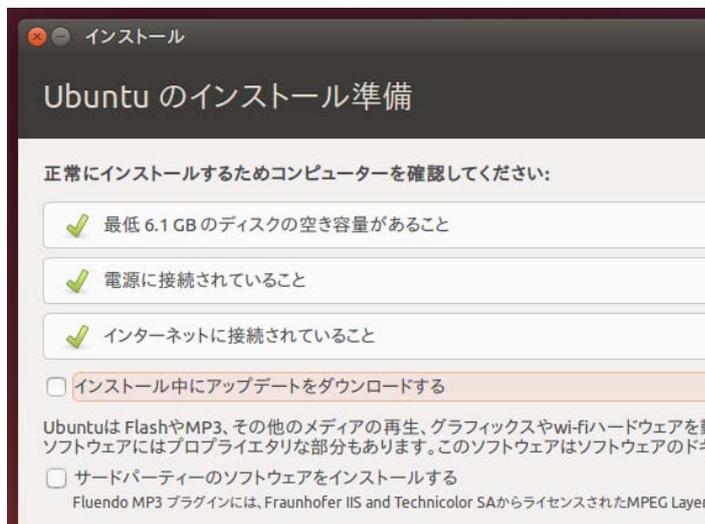
Ubuntu 14.04 をハードディスクにインストール

Ubuntu 14.04 のインストール時間は、30 分程度です。

まず、デスクトップにある「Ubuntu 14.04 LTS のインストール」アイコンをクリック。インストーラーが起動して「日本語」が選択されていることを確認したら、次へ進みます。

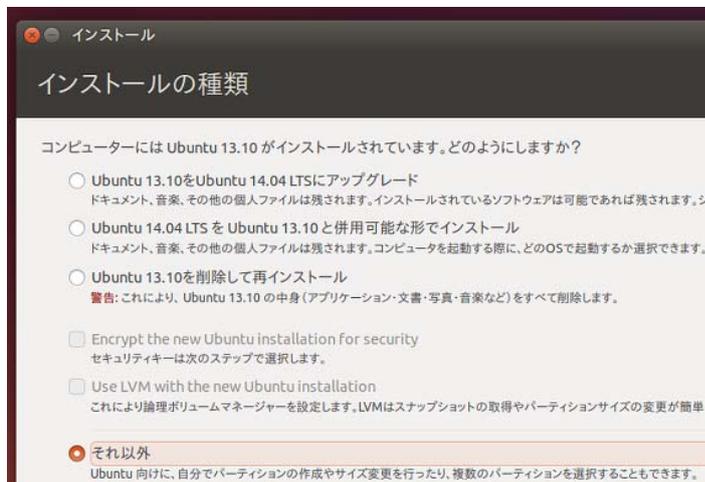


ハードディスクの空き容量、電源の接続、インターネット接続を確認したら、次へ進む。2つのオプションは、オフのままでかまいません。



インストールの種類を選択します。上から「Ubuntu のアップグレード」「他の OS とデュアルブート」、そして「クリーンインストール」です。

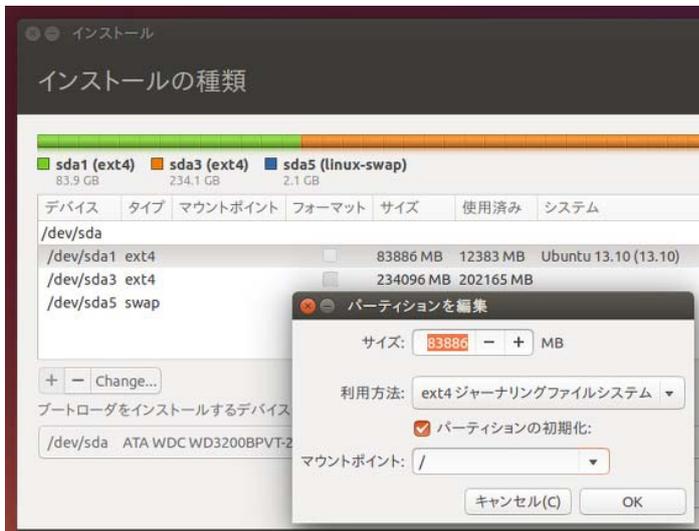
パーティションを指定してインストールしたいときは、「それ以外」を選びましょう。



インストール先のパーティションを選んで、「Change」ボタンをクリックすると、パーティションの編集画面が開きます。

利用方法から「ext4 ジャーナリングファイルシステム」を選んで、「パーティションの初期化」をチェック、マウントポイントから「/（ルート）」を選択します。

「インストール」ボタンをクリックすると、Ubuntu 14.04 のインストールが開始する。続いて、住んでいる地域とキーボードレイアウトが自動検出されるので、確認したら次へ進みます。



ユーザー名やログインパスワードなどのユーザー情報を入力します。



ユーザー名やログインパスワードなどのユーザー情報を入力します。

以上で、インストールの設定は完了です。あとは、スライドショーを見ながらインストールが完了するのを待ちましょう。



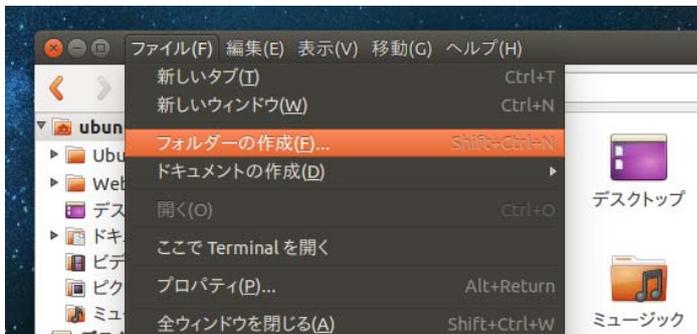
インストール完了のメッセージが表示されたら、「今すぐ再起動する」ボタンをクリックしてライブ DVD を取り出せば、Ubuntu 14.04 をハードディスクから起動できます。



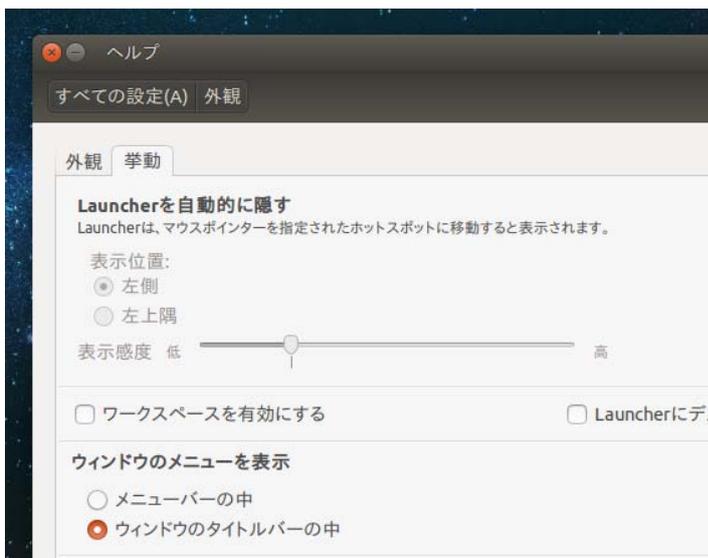
新機能アプリメニューをウィンドウのタイトルバーの中に表示

Ubuntu 14.04 では、各アプリケーションのメニューを、グローバルメニュー（上部パネルの中）ではなく、マウスオーバーで、ウィンドウのタイトルバーの中に表示できるようになりました。

ウィンドウのメニュー表示を変更するには、まず、パネルからシステムアイコンをクリックして、「システム設定」を開きます。



「外観」アイコンをクリックして、「挙動」タブを選んだら、「ウィンドウのメニューを表示」を「ウィンドウのタイトルバーの中」に変更しましょう。



日本語入力のメニューアイコンをカスタマイズする

Dash だけでなく、Google Chrome などのアプリでも、テキストボックスにカーソルをあわせると、日本語入力のメニューアイコンが表示されるようになりました。



このメニューアイコンをカスタマイズするには、設定アイコンをクリックして「IBus-Anthy の設定」を開きます。

一般タブの「メニューラベル」で、表示するアイコンを選択できます。

設定を変更したら「適用」ボタンをクリックして、Ubuntu を再起動すれば、アイコンの表示項目が変わります。

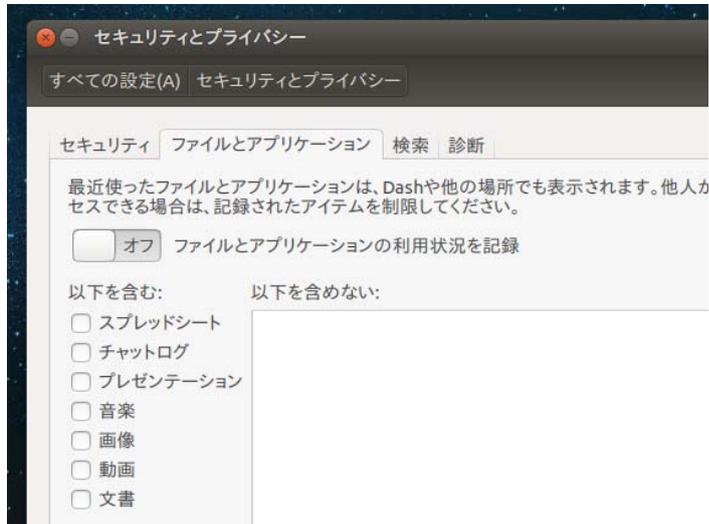
「メニューラベル」のチェックをすべて外せば、メニューアイコン自体を非表示にできますが、「半角/全角」キーが無効になってしまうようです。

最低限「入力モード」のラベルだけは、表示しておくようにしましょう。アイコンは「半角/全角」を切り替えるときにも表示されるので、キーボード入力のミスを防げます。



Ubuntu 14.04 セキュリティとプライバシーの設定

Dash の検索結果に、ファイルなどの使用履歴や、Amazon などのオンラインの検索結果を表示させたくないときは、「セキュリティとプライバシー」の設定を変更します。システム設定から「セキュリティとプライバシー」アイコンをクリックしたら、「ファイルとアプリケーション」タブを選びます。



ファイルやアプリの使用を表示させたくないときは、「ファイルとアプリケーションの利用状況を記録」オプションを、オフにしておきましょう。

次に、「検索」タブを選んで、「オンラインの検索結果を含める」オプションをオフにして、オンラインの検索結果を無効にします。

また、エラーレポートを送信したくないときは、「診断」タブの「Canonical にエラーレポートを送信する」のチェックを外しておきましょう。

Ubuntu 14.04 アイドル状態が続いても画面を暗くしない

初期設定では、何も操作をしないで 5 分経過すると画面が暗くなるように設定されています。



システム設定から「画面の明るさとロック」アイコンをクリックして、「画面を暗くして節電する」オプションをオフに、また、「次の時間アイドル状態が続けば画面をオフにする」を「しない」に設定しておきましょう。

Ubuntu 14.04 フォントの種類やサイズを変更する

Ubuntu 14.04 標準では、フォントの種類やサイズを変更するためのシステム設定がありません。

フォントサイズを変更したいときは、Unity Tweak Tool をインストールして使います。Unity Tweak Tool を起動して「Fonts」アイコンをクリックすると、フォントの設定が開きます。

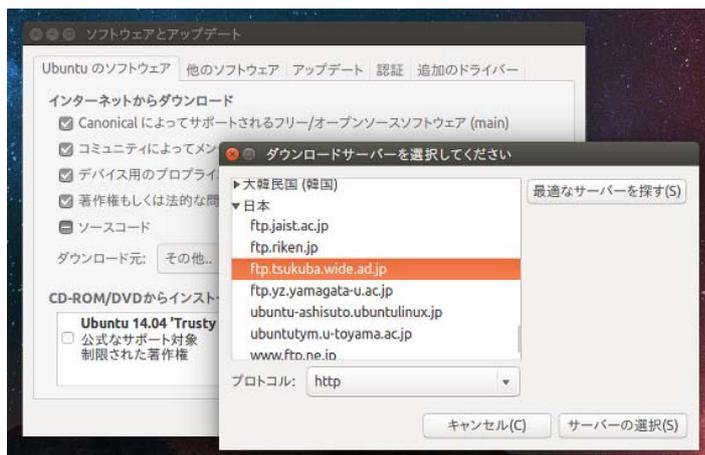


「デフォルト」「ドキュメント」「ウィンドウタイトルのフォント」の各ボタンをクリックすれば、フォントの種類やサイズを変更できます。

Ubuntu 14.04 アプリのダウンロードサーバーを最適化する

Ubuntu アプリのダウンロード元サーバーを最適化すると、より速くアプリをインストールできるようになります。

まず、システム設定から「ソフトウェアとアップデート」アイコンをクリックします。



「ダウンロード元」から「その他」を選んだら、「最適なサーバーを探す」ボタンをクリックします。

最適なサーバーが検出されたら、「サーバーの選択」ボタンをクリックすると、ダウンロードサーバーが変更されます。

なお、ダウンロードサーバーを変更したら、必ずソフトウェア情報を再読み込みして更新してください。

Ubuntu 14.04 Gufw でファイアウォールを有効にする

Ubuntu のデフォルトでは、ファイアウォールが無効になっています。

ファイアウォールの有効化は、Gufw を使うと簡単にできます。Ubuntu ソフトウェアセンターから「gufw」で検索して「ファイアウォール設定ツール」をインストールしましょう。



Gufw を起動したら、「Status」をクリックして「オン」にします。これで外部からの不正アクセスを遮断できます。

「Ubuntu restricted extras」をインストールして動画や音楽を再生する

Ubuntu 14.04 では著作権制限の関係で、MP4 や FLV などの動画ファイルや、MP3 などの音楽ファイルが再生できないようになっています。

動画や音楽ファイルを再生できるようにするには、Ubuntu ソフトウェアセンターから「Ubuntu restricted extras」をインストールしましょう。

途中でライセンスの同意画面が表示されるので、注意してください。同意しないとインストールが進みません。

必要なコーデックがインストールされ、動画や音楽ファイル、また、プロテクトのかかっていない DVD を再生できるようになります。

Ubuntu 14.04 市販の DVD を再生する

さらに、プロテクトがかかっている市販の DVD を再生するには、端末から以下のコマンドを実行しましょう。\$ sudo /usr/share/doc/libdvdread4/install-css.sh

市販 DVD のアクセスに必要な、「libdvdcss2」ライブラリがインストールされ、再生できるようになります。

Ubuntu 14.04 使わないプレインストールアプリを削除する

使わないプレインストールアプリを削除することで、ディスク容量の節約やソフトウェアアップデートの時間短縮ができます。

以下、「使わないなら削除してもかまわない」アプリです。Ubuntu ソフトウェアセンターから検索して、削除してしまいましょう。

- Amazon (Unity WebApp integration scripts): Unity ランチャーの Amazon アイコン
- デスクトップ共有: PC の遠隔操作をしないなら削除
- Firefox: Google Chrome がメインブラウザなら不要
- Remmina リモートデスクトップ・クライアント: リモートデスクトップに接続しないなら削除
- Empathy インスタントメッセージング: IM アプリが不要なら削除
- Transmission BitTorrent クライアント: BitTorrent でファイルをダウンロードや共有をしないなら削除
- Firefox 用の Ubufox 拡張機能: Firefox を使わないのなら削除
- Shotwell 写真管理ツール: 他にお気に入りの画像ビューアがあるなら不要
- Landscape サービス: Canonical が提供する商用のシステム管理・監視サービス、システム設定からアイコンを削除できる
- オンラインアカウント (unity-control-center-signon): Google や Twitter などのアカウント管理サービス、システム設定からアイコンを削除できる
- 使わない Dash の Lens を削除: 写真検索をしないなら「Photos lens for Unity」を削除、同様に、音楽と動画検索「Music lens for unity」「Unity Video lens」、ソーシャル検索「Friends scope for unity」